

Newspaper in Education

新聞を教材に使う教員らの自主組織「大分県NIE実践研究会」



教育に新聞を

NIE実践研究会レポート vol.15

11月11日（土）に大分合同新聞社印刷センターにて第122回県NIE実践研究会を開催。約2か月分の新聞から授業で使える記事を選び出し、授業での活用方法や新聞ワークシートの作成を行いました。後半はお互いに紹介し合い、情報や意見交換を行いそれぞれにNIE実践のヒントや新たな気づきを得る時間となりました。

校種を越え活発な議論



今回も小中高と各校種でNIEに取り組まれている先生方が参加され、「高校でどのように学ぶのかを知ることで、小中でどのような力を付けさせるか勉強になった」など校種間の情報交換の効果が感じられる会となりました。特にデジタル端末の授業活用が普及する中で、大学受験を見据えて「書く力」をどのように育むかなど活発な議論が交わされ、皆さんが問題意識を共有されている姿が印象的でした。

以下、いくつかワークシートをご紹介します。

- 小学／4コマ漫画のセリフを考えさせて起承転結を学ぶ
- 小学／「インクルーシブ遊具」で障がい者福祉を知る
- 中学／タクシー運転者証の記事から個人情報保護を考察
- 高校／大学入試の小論文を見据えて、新聞社説の記事に小見出しを付けさせる⇒要約する力、結論を類推させる



【今後の実践研究会開催予定】

□ 第123回 12月9日（土）14:00～16:00 / 場所：大分合同新聞社本社（大分市府内町）

- ・ 講演：県NIE推進協議会会長（大分大学名誉教授） 堀 泰樹 氏「NIEとは（仮）」
- ・ 実践報告：大分舞鶴高校(実践指定校) 西 さおり 教諭 ほかにワークショップ

※第123回は対面とオンラインのハイブリッド開催予定です。オンライン希望の方は事務局へご連絡ください。

□ 第123回 1月13日（土）14:00～16:00 / 場所：大分合同新聞社印刷センター（大分市佐野・大分流通業務団地内）…NIE実践の意見・情報交換と新聞ワークシートづくりワークショップ

「大分県NIE実践研究会」は、毎月1回（原則、第2土曜日）に研究会を開催しています。教育関係者の参加は無料で事前の申し込みなしで自由に参加できます。NIEを共通テーマに幅広い意見交換ができ、実践の輪が広がります。気軽に参加してください。

【お問い合わせ】 大分県NIE推進協議会（大分合同新聞社 地域連携室内）

TEL097-538-9729 / FAX097-538-9810

E-mail: nie@oita-press.co.jp

Facebookページ： <https://www.facebook.com/NIEoita>

大分合同新聞の
NIEページ→

